

第34回 岡山歯学会総会・学術集会 歯科衛生士セッション ～チーム医療シンポジウム～

岡山大学病院では、がん患者さんたちへの取り組みとして、各職種の特性を生かし、チーム医療として活動を行っています。今回の歯科衛生士セッションでは、実際に活躍されている各職種の方々から各職種の特性、日々の活動内容等をご講演していただきます。

日時:平成25年10月27日(日) 9:00～11:50

場所:岡山大学病院 歯科棟4階第二示説室

テーマ:「がん治療に関わる現場から ～歯科衛生士に求めるもの～」

参加費・申し込み:不要

【プログラム】

座長 宮脇 卓也 岡山大学病院 医療技術部 歯科衛生士室 室長

講演1 「外来がん化学療法を受ける多職種の間わりと患者支援～看護師の立場から」
福武 恵 (岡山大学病院 看護部)

講演2 「抗悪性腫瘍薬による口腔粘膜炎への対応～歯科衛生士に求めるもの～」
藤原 聡子 (岡山大学病院 薬剤部 がん化学療法管理室)

講演3 「放射線治療とは？」
松崎 秀信 (岡山大学病院 歯科放射線科)

講演4 「口腔癌に対する逆行性超選択的動注化学療法と口腔粘膜炎対策
～歯科衛生士の介入の有用性～」
伊原木 聡一郎 (岡山大学病院 口腔外科病態系)

講演5 「がん相談におけるソーシャルワーク」
日高 千陽 (岡山大学病院 総合患者支援センター ソーシャルワーカー)

会場からの質疑応答等 シンポジウム

閉会の辞

後援:岡山県歯科衛生士会

問い合わせ先:岡山大学病院 歯科衛生士室 三浦 留美 086-235-6787(総合歯科)